



B

訪問ガイド 2026

ビオパーク バレンシア

バレンシア・から 32.50€

<https://bioparcvalenciavisit-tickets.com/ja/>・優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスperiences

起源 & 歴史

アフリカの心臓部への旅立ち

GOOGLE **4.6** ★★★★★ 60 386 レビュー

TIQETS **4.7** ★★★★★ 2 168 レビュー

ビオパーク バレンシアの物語は、**2008年**に始まります。かつてバレンシア動物園として知られた施設（1965-2007年）から多くの動物が移転され、旧トゥリア川の河川敷という新しい場所に誕生しました。この移行により、都市の野生動物の受け入れが完全に近代化されました。

設計を担当したのは**Rain Forest Diseño**社です。彼らは観客と動物の間の障壁を隠す革新的なコンセプトを採用し、訪問者が自然生息地へ直接入ったような感覚を得られるようにしました。8ヘクタールの敷地で、まさにアフリカの中心にいるかのような没入体験が実現しています。

このパークは欧州動物園水族館協会（EAZA）の常任メンバーであり、絶滅危惧種のための欧州プログラム（EEP）に参加しています。**Fondation Bioparc**を通じて in situ 保全も支援しており、チケットに強力な倫理的側面を加えています。あなたの寄付は、アフリカにおける絶滅危惧種の研究と現地の保全活動を直接資金提供しています。

歴史的な遺産も残っています。旧バレンシア動物園からのワニやライオンなど、多くの動物が2008年の設立時に移転されました。この移行により、バレンシアの野生動物の受け入れが完全に近代化されました。現在では、主に哺乳類、鳥類、爬虫類からなる116種の800頭以上の動物が飼育されています。

体験

入口の歩道橋を渡ると、都市の喧騒が一気に消え去ります。乾燥サバンナの広大な平原が目の前に広がり、風が草原を揺らします。光はアフリカの太陽のように強く、空は限りなく青く見えます。

柵は一切見えません。動物たちは自由に動き回り、まるで野生のままそこにいます。没入型デザインにより、あなたは観察者ではなく、その生態系の一部になったような感覚を味わいます。ヒポポタムスの水中姿や、象の群れの荘厳な存在が、心に残る記憶となります。



訪問の準備

実用的な情報

住所

Quartier Campanar・EMT バス 63/67 系統を駅前から Vall de la Balletera 停留所まで利用するか、Jardins du Turia 経由で徒歩（10分）。

営業時間

営業時間は季節によって異なります。訪問前に公式サイトまたは予約 API でご確認ください。

料金

32,50 € から。年齢に応じた子供割引あり。利用可能な variants をご確認ください。{promo}。

所要時間

4つのゾーン（乾燥サバンナ、湿潤サバンナ、熱帯雨林、マダガスカルゾーン）をゆったり探索するには3〜4時間を予定してください。このペースは子供連れのご家族に適していますが、グループに合わせて調整してください。

写真撮影

公園全体、ヒポポタムスの水槽付近を含むすべての場所で個人の写真撮影が可能です。光に敏感な動物を驚かせないようにフラッシュは避けてください。

対象

アクセスしやすい遊歩道と没入型の教育プログラムにより、4歳以上の子供連れのご家族に最適です。ティーンエイジャーも保全活動やゾウ・ゴリラとの視覚的な出会いを楽しめます。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



地下鉄

: C/ Alcàsser - Museu d'Història de València — 9 min à pied

バレンシア空港 (21 min)・Xirivella - Alqueries (13 min)



バス

: Hospital 9 d'Octubre — 5 min à pied

バレンシア空港 (34 min)・Xirivella - Alqueries (19 min)



車

バレンシア空港 (24 min)・Xirivella - Alqueries (12 min)



自転車

バレンシア空港 (31 min)・Xirivella - Alqueries (15 min)

Où se trouve ビオパーク バレンシア ?



 39°28.682' N, 0°24.457' O



組 織

4つのバイオームを巡るルート

乾燥サバンナ (Savane sèche)

公園最大のゾーンです。アフリカの平原が再現されており、ロトシルドキリン、グラントゼブラ、インパラなどが自由に行き来しています。8頭の象の群れが隣接スペースで紹介されており、特別の観察が可能です。ライオンやハイエナなどの捕食者もこのエリアで見られます。

湿潤サバンナ (Savane humide)

小さなゾーンですが、独特の魅力があります。ケニアのキトゥム洞窟に着想を得た施設により、両生類ワニとナイルワニを水中視覚で観察できます。ヒポポタムや魚類も水中から眺められ、大人も子供も全く新しい視覚体験へと変貌します。

熱帯雨林 (Forêt équatoriale)

霊長類の宝庫です。チンパンジーと西部低地ゴリラの2種の大型類人猿が展示されています。ゴリラは繁殖グループと単独オスグループに分かれており、家族の絆を感じさせます。さらに、スリランカパンサーやボノなどの希少な動物も確認できます。

アクセシビリティ

車椅子アクセス

車椅子や移動の制限がある方にも対応した広い遊歩道。Madagascarなどの一部のエリアでは事前の情報提供が必要です。

ファミリー向け

4歳以上の子どもがいる家族に最適。ベビーカーの使用が可能で、各バイオームに休憩スペースとファミリートイレを完備しています。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

絶対に外せない感動の名場面

01

乾燥サバンナ

アフリカサバンナ象の群れ

8頭の象が乾いたサバンナに隣接するスペースで紹介されています。その荘厳な存在は、パーク訪問のハイライトの一つとなっています。特に朝の早い時間帯には活発に動き回り、自然な行動を観察できます。

💡 これらの象は旧バレンシア動物園から移転された個体の後孫たちです。

02

湿潤サバンナ

キトゥム洞窟の水中視覚

Kitum 洞窟に着想を得た施設により、両生類ワニとナイルワニを水中視覚で観察できます。この水中からの独自の視点により、湿ったサバンナは大人も子供も全く新しい視覚体験へと変貌します。

💡 これはしばしば見落とされる見どころですが、最も印象的な瞬間を提供します。

03

熱帯雨林

西部低地ゴリラの繁殖グループ

繁殖グループはオス1頭、メス3頭、そして生まれた子ゴリラから成り立っています。MambiとAliの子供Eboは2012年に生まれ、その後VirungaとMbeliも加わりました。家族の絆を間近で感じられます。

💡 Jitu (1983) は非常に高齢のゴリラとして知られています。

04

マダガスカル

マダガスカルゾーンのレムール

訪問者が通過できる空間にレムールが展示されています。リングタイルやベンツルーレムールなど、多様な種類を確認できます。静けさの中で観察すると、その愛らしい仕草に心を奪われます。

💡 清潔さは完璧で、『Heart of Africa』というコンセプトも非常に成功しています。

05

乾燥サバンナ

ロトシルドキリンの群れ

アフリカの平原を代表する動物として、ロトシルドキリンが多数展示されています。高い首を伸ばして草を食べる姿は、サバンナの風景を完璧に補完しています。

💡 これらのキリンは絶滅危惧種であり、保全活動の対象となっています。

06

熱帯雨林

チンパンジーの行動観察

チンパンジーは非常に知能が高く、複雑な社会構造を持っています。工具の使用やコミュニケーションの様子を観察することで、人類との親近性を再認識できます。

💡 フラッシュ撮影は避けてください。ストレスを与える可能性があります。

07

乾燥サバンナ

白いサイの保護

南白サイはこのゾーンの重要な住民です。角を持つ大型草食動物として、サバンナの生態系において重要な役割を果たしています。

💡 角の密輸対策として、定期的な管理が行われています。

08

湿潤サバンナ

ヒポポタムスの水中生活

ヒポポタムスは水中で多くの時間を過ごします。水中視界でその巨大な体を観察することは、陸上からは得られない驚きを与えます。

💡 圧巻の水中姿は、まるでケニアにいるような自然さを感じさせます。

アドバイス

完璧な訪問のための秘訣

TIMING

動物は朝の早い時間帯によく活発になるため、開園直後に到着してください。混雑を避け、現地にいる800頭以上の動物の自然な行動を撮影するために最適です。

BILLET

特に繁忙期や週末には、アクセスを保証するためオンラインでチケットを購入して確保することを強くお勧めします。公式チャンネルで購入でき、場合によっては入口の行列を避けることができます。

PARCOURS

Rain Forest Diseñoが定めた通行方向を守ってください。各バイオームでの驚きと没入感を最大限に楽しむために、決して後戻りすることはありません。

PHOTO

動物にストレスを与えないよう、特に霊長類ゾーンや捕食者エリアでは、フラッシュではなくズームを使用してください。豊富な自然光を優先してください。

PAUSE

複数の販売所で飲み物、スナック、軽食が提供されています。特に夏場は乾いたサバンナで直射日光が当たるため、水分を持参することをお勧めします。

ENFANTS

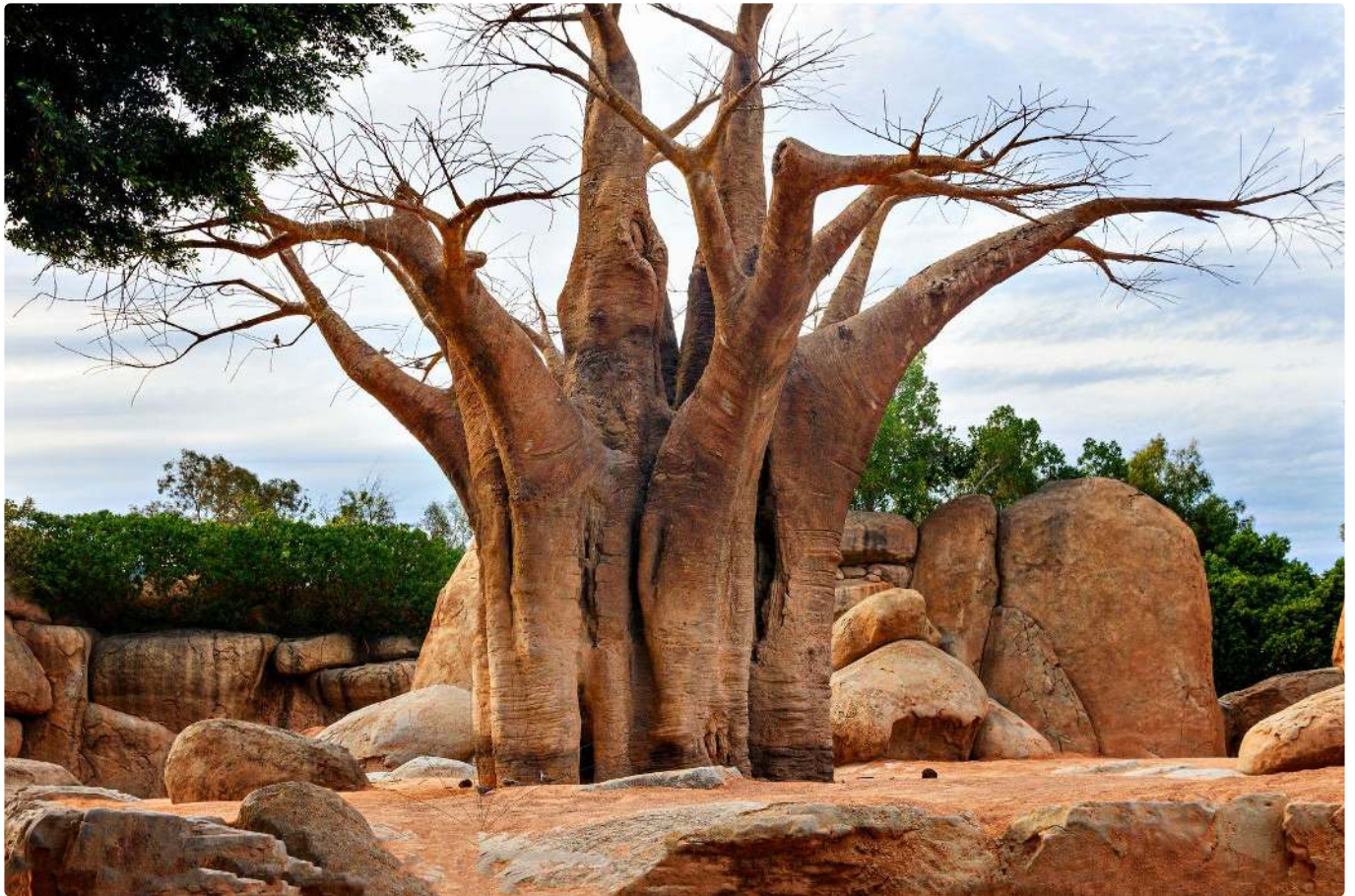
4歳以上の子供連れのご家族に最適です。ベビーカーの使用が可能で、各バイオームに休憩スペースとファミリートイレが完備されています。

AUDIOGUIDE

オーディオガイドはフランス語、英語、スペイン語およびその他の主要言語で利用可能です。各バイオームと保護プログラムの詳細を知るのに役立ちます。

CONFORT

8ヘクタールもの広さがあるため、特に市街地からトゥリア庭園経由で徒歩で来られる場合は、ウォーキングシューズを推奨します。地面は圧縮土壌と砂利道など様々なので、良いグリップは必須です。



よくある質問

よくある質問

Bioparc Valencia のチケットは事前に予約すべきですか？

はい、オンライン予約は強く推奨されます。特に繁忙期や週末はアクセスを保証するために必要です。休暇以外の平日は窓口を試せますが、かなりの待ち時間が発生します。最良の料金を利用するには公式チャンネルで予約してください。

予約のキャンセルや変更は可能ですか？

キャンセルポリシーは購入したチケットの種類によります。ほとんどのフレキシブルプランでは、訪問24時間前までの無料キャンセルが可能です。追加費用を避けるため、予約時に正確な条件を確認してください。

現在チケットのセールはありますか？

公式サイトでは季節限定オファーやファミリーパスが定期的に提供されています。予約ページで現在の割引やセットプランをご覧ください。ファストトラックチケットは混雑期には通常定価のままです。

ファストトラックチケットは割増料金を払う価値がありますか？

7月～8月や学校休暇期間中、ファストトラックチケットは入口での待機時間を30～45分短縮できます。子供連れのご家族にとってこの時間短縮は貴重です。閑散期であれば直接アクセスで十分です。

Bioparc Valencia を見学するにはどれくらいの時間がかかりますか？

4つのゾーン（乾燥サバンナ、湿潤サバンナ、熱帯雨林、マダガスカルゾーン）を十分に楽しむには3～4時間を計算してください。この時間は急ぐことなく家族的なペースで過ごせます。行動の速いグループは2時間30分に短縮可能ですが、教育的な詳細を見逃すことになります。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

目に見える障壁のない没入型設計

このパークは観客と動物の間の障壁を隠すように設計されており、自然生息地へ直接入ったような感覚を生み出します。8ヘクタールの敷地で、この没入コンセプトにより、まさにアフリカの中心にいますと感じられます。

歴史的動物園の遺産

旧バレンシア動物園（1965-2007）の多くの動物、例えばワニやライオンは、2008年のBioparc設立時に移転されました。この移行により、バレンシアの野生動物の受け入れが完全に近代化されました。

積極的な EEP 保全活動

欧州動物園水族館協会の常任メンバーであるこのパークは、絶滅危惧種のための欧州プログラム（EEP）に参加しています。Foundation Bioparcを通じて in situ 保全も支援しており、チケットに強力な倫理的側面を加えています。

アフリカの種多様性

アフリカの野生動物に特化したこのパークは、主に哺乳類、鳥類、爬虫類からなる116種の800頭以上の動物を飼育しています。この集中は、これほどコンパクトな都市空間では珍しい卓越した生物多様性を提供します。

博物館周辺

ビオパークはバレンシアの東端、**Quartier Campanar**に位置しています。隣接する**Parc de Cabecera**は広い緑地で、訪問前後の日陰での休憩や子供の遊びに最適です。**Jardins du Turia**経由で市中心部へ向かうと、約10分で到着できます。途中のエルナンデス・ラサローバル（バエステラ）停留所は、公園のメインエントランスのすぐ近くに直接停車します。市中心部では、歴史的な**Marché Central de Valence**でバレンシア風のお昼ご飯を楽しむのがおすすめです。カラフルな露店が魅力です。



ビオパーク バレンシアは単なる動物園ではありません。それは[Heart of Africa](#)というコンセプトが体现した、都市の中の野生の楽園です。朝の静けさの中でゾウやゴリラとの視覚的な出会いを楽しみ、保全活動への貢献を実感してください。この特別な探検のために、帽子を忘れずに。